

最近の主要都市の地価動向

◆ 平成25年第1四半期(平成25年1月1日～4月1日)地価L.O. OKレポート(5月29日公表)によれば、三大都市圏の都心部を中心に従来の下落基調から上昇・横ばい基調への転換が広範に見られている。

◆ 地域別の特徴

- 全体として上昇地区数が横ばい地区数を上回った。
- 特に、東京圏及び大阪圏で上昇地区数が横ばい地区数を上回ると共に、大阪圏及び名古屋圏で下落の地区がなくなった。

◆ 背景

- 東京・大阪都心の利便性の高い商業系地区(大手町、八重洲等)における不動産投資意欲の高まり。
- 東京都心の住宅系地区における需要の増加。

